

葛飾大橋

完成時写真



右岸側(東京方)より左岸側(千葉方)を望む



左岸側(千葉方)より右岸側(東京方)を望む



クローラークレーンベント工法



トラベラークレーンベント工法

- | | |
|------|---|
| 発注者 | 国土交通省 関東地方整備局 |
| 形式 | 5径間連続下路トラス橋 |
| 橋長 | 398.6m (支間長 : 77.6m+3@80.6m+77.6m) |
| 有効幅員 | 8.25m(車道)+3.50m(歩道) |
| 鋼材重量 | 1678t |
| 架設工法 | トラベラークレーン及びクローラークレーンによるベント工法 |
| 完工 | 平成 15 年 3 月 |
| 特徴 | <ul style="list-style-type: none">・渇水期施工であったため、右岸側(東京方)と左岸側(千葉方)の作業は同時並行作業で行った。・河川敷となる右岸側(東京方)の 2 径間半のうち 2 径間はクローラークレーンベント工法、半径間はクローラークレーン張出し工法で架設を行った。一方、流水部となる左岸側(千葉方)の 2 径間半のうち 1 径間はクローラークレーンベント工法、1 径間半はトラベラークレーンベント工法による架設を行った。 |